

屋台村はいつも大繁盛



初めて見て、聞いた真言宗住職による力強い和太鼓演奏



今年は屋台村に「焼き芋屋」さんが仲間入り。即、完売となりました。



お楽しみ抽選会



今年の1等賞はホットプレート、2等はオーブントースター、3等はマッサージ機でした。私たちは当たれば何でもいいよ！



子どもたちは思いっきり雪と遊びました。



さすが近藤さん！



多くの裏方さんに感謝です！

今年は例年になく大雪だったため、スタッフは大変苦労されました。特に、イルミネーションは12月26日に設置したもののそれ以降は雪と風の日が多く、何度も何度も修理を繰り返し、当日を迎えました。ペットボトルキャンドルはイルミネーションの下で優しく、温かく輝き、観賞している人たちの心を和ませてくれました。ここで使ったローソク300本は「福宝」さんが、また、ゲームの参加賞(子どもたちは定規・大人には柏崎のふるさと絵葉書セット)は東京電力さんから協賛していただきました。ありがとうございました。

スノーフェスタ in 北条

今年度最後のコミュニティ事業「スノーフェスタ in 北条」は、会場をコミュニティから小学校に移して開催いたしました。理由は、一人でも多くの地域の皆さまにご参加いただきたいという思いからです。冬のイベントは、寒いからと難しく参加する気にならないという理由から参加人数も限られてまいりました。今年度は駐車場の問題と、南・北小学校の合同により、学校が会場であれば子どもたちの参加も容易であろうと考え、決定いたしました。結果、当日の来場数は四百人を超え、コミュニティを会場とした時よりも多いの一目瞭然でしたが、今度は広田や長鳥方面の顔が少なかった。2つの大地震を被災してからのイベントは「地域の絆」をテーマに実施してまいりましたが、ここには一人でも多く地域住民に参加していただくことが不可欠です。特別なことをしなくとも、老若男女が親睦を深め、互いに声を掛け合い、挨拶ができる関係づくりが大切だと思います。今後も地域のイベントには積極的参加をよろしくお願ひ申し上げます。



開会式

多数のご来賓と全町内会長(代理含)にご出席いただき開会式を開催しました。今回はつくは市の防災科の長坂さんと三浦さんほか、市民レポーター2名(女性)も取材のため、来賓されました。



あれれ、おかしいね。江尻さんの町内は子どもはいないはず。

この子この子?あの人だあ〜れ?

子どもたちが自分の住んでいる町内の町内会長を探すゲームです。このことは、昨年実施した学校・地域連携の防災訓練で町内会長も自分の町内の子ども顔を知ることが課題になりました。

さて、勝手の違う会場で大いイベントを開催するには、用具の搬入・搬出を含め、莫大なエネルギーと気苦労を必要としました。しかし、その気苦労を緩和してくださったのは、会場となった両小学校の校長先生をはじめとする職員と事務員さん、その隣のJA北条支店の全面的なご支援とご協力のおかげです。また、駐車場を快くご提供くださった藤乃屋さま、郵便局さま、保育園さまほか、大勢の人たちのご協力のおかげでフェスタは成功裏に終了することができました。紙面をお借りしてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。(事務局)

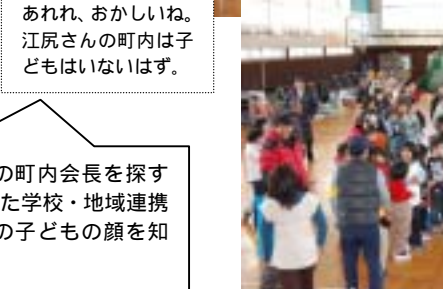


伝言ゲーム

「校庭で江尻会長が心肺停止。AEDを持って来てください」ボクにはちょっと難しいかな?」



ゲーム担当の庭山宏さんの分がかりやすい説明で参加者も納得!



「お茶とおにぎりが中学校に届いているので、3時までに取りに来て下さい」が正しい伝達事項ですが、この人分かつているのかどうかちょっと心配です。